

セキュリティ研究

Apr. 2009 125

セキュリティ市場における今後の戦略と新製品について

パナソニック

米国経済状況と軍事並びに軍事技術との関係について

村木裕世

良いものだけを世に出して人の役に立ちたい

四角恒帆

サバイバルのための用意 森永晴彦

SECURITY SHOW 2009 Report

Security Consultants & Consulting

Donofrio Steve

危機管理と教育訓練 西久保博信

日本の安全安心考えます!

2009年4月いよいよ開校!!

全国情報安全管理士 資格教習所

特定非営利活動法人
日本情報安全管理協会

全国7拠点にて開校

情報セキュリティにおいて音声・映像情報分野を中心とした専門家を求めるニーズに応えるべく、日本初の全国専門研究機関として、全国に情報安全管理士資格教習所が開校することになりました。地域社会において、空間情報セキュリティの関心を高める啓発活動の拠点として、「市民生活の安心と安全」「企業活動の安心と安全」を目標に事業を展開してまいりましたが、2009年4月より、本格活動が開始となります。日本情報安全管理協会(東京)の全面バックアップ体制によって地域に根ざし、地域のセキュリティ産業に貢献する信頼の教習所が、北海道校(札幌)、東北校(仙台)、関東校(東京)、中部校(名古屋)、関西校(大阪)、中国校(広島)、九州校(福岡)の7拠点で開校します。

全国の受験・受講希望者のニーズに対応

これまで、本部事務局(東京)には、全国から「情報安全管理についての講習会を受講したい。」「情報安全管理士の資格をとりたい。」とのお問い合わせがありましたが、その多くが地域的制約などによって、断念せざるを得ない状況にありました。また、一方で資格を取得した方についても継続的な講習参加が難しくありました。そのような中で、今回全国に教習所が開校したことによって、最寄の教習所において受験・受講が可能となり、これまでよりもさらにニーズに応えるべく体制が整いました。

また、資格試験のみならず、一般の方や企業を対象としたセミナーや勉強会も教習所を拠点として開催されます。さらに、協会が取り扱う情報セキュリティに取扱可能な製品またはサービスの総合窓口としての機能を果たします。

時代の追い風を受け、100年に一度の不況という逆壁を乗り越えて……

「情報安全管理士資格教習所」が新たに形成する、 巨大ニューマーケットへの展望。

本格的なセキュリティの時代が来ています

ブロードバンドインフラの充実、産業のグローバル化の常態化に伴い、「セキュリティの質」が問われています。設備やコンピュータ機器、対人セキュリティに関する対応システム等は進化してまいりましたが、空間を飛び交う目に見えない不法電波に対するセキュリティは、我が国ではほとんど省みられていないというのが現実です。当教習所では空間を飛び交う電波に対して、FOR-S株式会社が提唱する日本初の「空間情報トレーサビリティ」の概念を取り入れ、対象空間の「安心のカタチ」を全国に認知していただく活動も強化してまいります。

従来、セキュリティといえば特定の被害者または被害を想定した対策ビジネスですが、これからのセキュリティビジネスは、総ての法人・個人を対象とする「安心のカタチ確認事業」を裾野としてビジネスが形成され、その上に専門性の強い「情報安全管理士」等が活躍する、重層的なマーケット構造を生み出しつつあります。この新セキュリティ・マーケットに対する地域拠点の役割を、「情報安全管理士資格教習所」が担います。

セキュリティ社会の課題

いくらセキュリティ環境を整備しても、人心が対応しなければ効果は薄いものとなります。社会から「他人事」意識が抜けなければ危険は去りません。また女性に対する盗撮被害対策などは、男社会が引きずる被害状況に対する無関心さのため、大切な女性顧客や女性従業員に被



「情報安全管理士資格教習所 関東校」
全国統括校長 秋山重和

害が出ているのを知っていても手を打たず、平気で経営を続ける経営者が多いことは残念でなりません。

いまや多くの空間情報セキュリティの現実、特殊な社会的病理ではなく、犯罪意識の希薄なアルバイト感覚に近い心理で実行されていることこそ恐ろしい、と認識しなければなりません。

空間情報犯罪はますます知能犯化しています。被害個人・法人に犯行を気付かせない高知能化が進み、機器の擬装、小型化も日進月歩で、一般人では発見は困難な状況となっています。セキュリティ社会の現実、次のデータに象徴的に現れています。

■Yahoo!のキーワード検索・サイト数調査

2009年2月18日 PM2:30

●「盗聴」……1,050万件 ●「盗撮」……2,060万件

当教習所は、専門性の高い人材の育成と、新セキュリティ・マーケットにおける新規事業にチャレンジする意欲を持たれる法人に対して、特定非営利活動法人日本情報安全管理協会本部の指示の下、さまざまなサポート活動を行ってまいります。

当教習所は、地域の市民がセキュリティに対して積極的に認識を深めていただけるよう啓発するとともに、地域社会・企業から評価される「セキュリティの専門家」の育成に努力し、地域における「安心・安全空間の拡大」に貢献することを宣言します。

教習所開校記念特別販売商品

教習所の開校を記念して、日本情報安全管理協会がリズム時計工業と共同開発した携帯型盗聴発見機「アールソナー」

ナー」が一般に販売されます。商品の取扱については、本部事務局ならびに各地域の教習所までお問い合わせ下さい。

住まいの安心・オフィスの安心を守る新システムを搭載した

携帯型盗聴発見機

安心の部屋
安心のオフィス
が維持できます

アールソナー

いつでも・どこでも・誰にでも簡単点検

JILCoM情報セキュリティ対策製品認証取得商品
認証番号：J08-011-00001

3つの新システムを搭載

1. 盗聴器の電波のみに反応
2. どこに仕掛けられているのかが特定可能
3. ボタン1つで操作が可能

市販盗聴器の対策は万全



☆使い方は簡単☆



点検したい方向に向けてボタンをプッシュ!!
ランプを確認するだけでOK

携帯型盗聴発見機アールソナー



主な製品仕様
外 寸：134.5mm×50.0mm×33.0mm
使用電池：単3型アルカリ乾電池（JIS規格LR6）2個
受信方式：シングルスーパーヘテロダイン方式

販売元 日本情報安全管理協会
製造元 リズム時計工業株式会社

特別価格

¥19,740 (税込)

※発送をご希望の場合は別途送料が掛かります。

お問い合わせは・・・

特定非営利活動法人
日本情報安全管理協会 事務局

TEL：03-5765-7677

E-MAIL：info@jilcom.or.jp

JILCoM 認証コード TN-H21-030126 コード：PR-H21-0313

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 日本情報安全管理協会 事務局

〒108-0073 東京都港区三田 2-14-5 7F

TEL：03-5765-7677 FAX：03-5765-3181

URL：http://www.jilcom.or.jp E-MAIL：jilcom@aioros.ocn.ne.jp